



赤麻小だより

第40号

平成28年2月1日

発行所：栃木市立赤麻小学校校長室

新年を迎え3学期がスタートしたばかりとと思っているうちに2月に入りました。2月(如月ささらぎ)は3日に「節分」、4日が「立春」と、新しい春のはじまる月ですが、衣をさらに着込む「衣更着月(ささらぎつき)」であり、まだ冷たい風も残ります。朝夕の凍つく厳しい寒さは、これぞ「寒中」と震えます。しかし、窓から差し込む光は、眩しく白く感じる場合があります。校舎前の花壇では水仙も咲いて、春の訪れを一足早く知らせているようです。「立春」からはじまる新しい季節の前に、「節分」で豆まきをしたり、柊鰯(ひいらぎいわし)などを作り門口に飾ったりと邪気払いをし、身や心や場を清めてみましょう。清らかなところに自然と福や幸運がやってくると考えられ、「鬼は外、福は内。」と豆まきをする風習が日本には伝わっているのです。この機会に身も心も仕切り直しをし、4月から始まる新しい学年の準備を整えていくと良いのではないのでしょうか。

学校では、卒業や修了に向けた準備も始まります。「2月は逃げる」「3月は去る」などといわれますが、子どもたちの進学進級に向けた総まとめを、計画的にしっかりと行ってまいります。一日一日が大切な時間となるこの時期。本校ではインフルエンザの兆しはまだありませんが、近隣では流行し始めたという話が聞こえてきます。今後も子どもたちが元気に過ごせるよう、ご家庭での過ごし方や健康管理にもご留意いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



子どもたちの活動から

《6年生の活動がいっぱい！！》 【薬物乱用防止教室を実施！】



1月20日(水)に6年生を対象にした「薬物乱用防止教室」が実施されました。

栃木県警察本部少年課に依頼をし、薬物乱用防止広報車「きらきら号」に学校へ来てもらいました。あいにく風の強い日となったため、6年教室にて写真を使って薬物についての説明を受けたり、代表の児童が薬物を勧められる時の様子をロールプレイで行ったりしました。また、さまざまな薬物についてのパネル展示を見て、薬物の怖さについて学習しました。子どもたちも真剣に話を聞いていました。他人事ではない身近な問題として、学習することができたようです。

【国会見学】6年生の社会科校外学習が実施されました。



1月22日(金)に、6年生の社会科校外学習が実施されました。6年生にとっては小学校最後となる校外学習でした。当日は天候に恵まれ、国会議事堂を見学後、上野公園に移動しての昼食も、公園内で食べることができました。午後は公園内にある東京国立博物館や国立科学博物館、国立西洋美術館、東京都美術館等をグループごとに見学し、日本や外国の芸術・文化・科学技術の素晴らしさにふれてまいりました。

子どもたちは見学を通して、自分自身の興味関心のアンテナに響くものとの出会いがあったのではないのでしょうか。



